





審査結果報告書

令和
平成 2年 1月 23日

主査	氏名	田中克俊	
副査	氏名	岩瀬優美	
副査	氏名	堀口貞剛	
副査	氏名	松永篤彦	

1. 申請者氏名 : 井上 彰臣

2. 論文テーマ : 企業における組織的公正と労働者の受診抑制との関連 : 1年間の前向きコホート研究

3. 論文審査結果 :

医療へのアクセスは、健康の社会的決定要因であり、受診抑制はその後の QOL の低下と有意に結びつくことが示されている。受診抑制に影響を与える要因についてはこれまで地域住民を対象に行われてきたが、職域で行われた研究はない。申請者は、職場の要因として組織的公正（手続き的公正と相互作用的正）に着目し、企業に勤務する労働者 2,695 名（男性 1,994 名、女性 701 名）を対象に、組織的公正性と労働者の受診抑制との関連を調べるため 1 年間のコホート研究を行った。人口統計学的特性や社会経済的特性、健康医関連行動によって調整した結果、男性では手続き的公正および相互作用的正の低さと受診抑制との間に有意な関連が示された。また、女性においても男性と概ね同様の結果が得られた。本研究結果は、組織的公正と労働者の受診抑制を調べた初めての研究であり、労働者の健康づくり施策を考える上で意義深い研究である。

公開審査においては、受診抑制の定義や研究デザイン、統計解析手法、結果の一般化に対する課題等について幅広い質問が出されたが、申請者は適切に回答を行った。よって論文及び学識とも博士学位授与に相応しいと判断された。